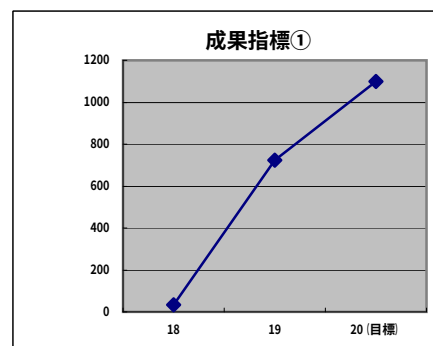
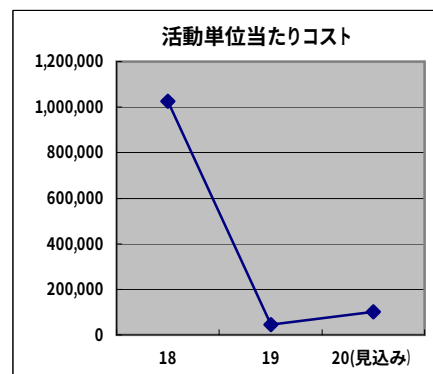


事務事業名		介護予防プラン作成事業		会計	8	介護保険特別会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち	款	7	地域支援事業
				項	2	包括的支援事業・任意事業
				目	1	包括的支援事業
				事業		
施策(節)	3	高齢者福祉	作成部署	保健福祉部保険健康室高年介護課		
施策の方向	(2)	高齢者の健康づくりの促進	連絡先	072 - 958 - 1111 内線 1353		
関連する計画等				羽曳野市高年者いきいき計画		
事業の対象(誰を・何を)						
65歳以上の要支援・要介護状態となるおそれがある高齢者(特定高齢者)を対象とする。						
意図(どういう状態にしたいのか)						
生活機能低下の早期発見・早期対応を行い、要介護状態となることを予防する						
事業の内容						
特定健診や健康まつり、要介護認定非該当者、本人や家族からの連絡、民生委員等の関係機関からの連絡など多様な方法による情報により、介護予防上の支援が必要と認められる特定高齢者を確認し、介護予防事業への参加をすすめると共にアセスメント(課題分析)を行い、介護予防プランを作成する。対象者はこのプランに基づき「運動器の機能向上」「栄養改善」「口腔機能の向上」「その他のプログラム」等の介護予防事業に参加。地域包括支援センターは一定期間後に効果の評価を行う。						
根拠法令等						
介護保険法 地域支援事業実施要綱						
事業開始時期						
☐ 昭和 ☒ 平成 18 年 月開始 ☐ 明確にはわからない 終了年度 平成 年度						
事業開始時からの状況変化						
を八休健法で健康診査・生活機能計画が実施されていたが、平成20年度から高齢者区原健法による特定健診、介護保険法による生活機能評価に変更。平成21年度からは要介護認定非該当者も特定高齢者候補者となる						
市民や議会の要望						
実施手法						
☐ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☒ 補助金・助成金 ☐ その他()						
委託先						
☐ 外郭団体委託 名称 委託内容						
☐ 民間委託						

区 分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】	(千円)	28,268	22,513	42,197
人件費【2】	(千円)	5,544	9,830	8,660
職員数	正規職員	0.66 人	0.90 人	0.94 人
	再任用職員	0.00 人	0.05 人	0.02 人
	嘱託職員	0.00 人	0.90 人	0.30 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考)	50.45 時間	112.50 時間	130.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】		33,812	32,343	50,857
財源内訳	国費	13,830	13,779	21,679
	府費	6,915	6,890	10,839
	市債			
	その他(手数料・使用料等)	6,488	6,464	10,170
	一般財源	6,579	5,210	8,169
活動指標(事業の活動実績)【B】		18年度	19年度	20年度(目標)
① 特定高齢者決定者数	人	33	724	500
②				
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		1,024,606 円	44,673 円	101,714 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		281 円	270 円	424 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		指標設定の考え方		平成18年度	平成19年度	平成20年度
	①	(式)	65歳以上の高齢者に対する特定高齢者決定者数	目標	938	978	達成率(%)
				実績	33	724	74.0%
	②	(式)		目標			達成率(%)
				実績			

